

令和8年度 シラバス

教 科	商業	科 目	ネットワーク管理	学 年	第3学年	学 科 類 型	情報ビジネス科
単位数	2単位	教科書	ネットワーク管理（実教出版）				
副教材	I T パスポート教科書&問題集（T A C 出版）						

学習目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指します。 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、情報資産を共有し保護する環境の提供に必要な資質・能力を育成することを目指します。
------	---

キャリア教育の視点	情報資産を共有し、保護する環境の提供について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けます。 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、情報資産を共有し、保護する環境の提供に主体的かつ協働的に取り組みます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査	
1 学 期	4月 5月	1章 企業活動と情報通信ネットワーク 1節 情報資産の共有の重要性 2節 情報通信ネットワークの形態と通信	ネットワークを活用してビジネスに関する情報や情報資産を共有することの重要性を理解します。	期末考査	
	6月 7月	2章 情報通信ネットワークの設計・構築と運用管理 1節 情報通信ネットワークの設計方法 2節 情報通信ネットワークのしくみと通信方法 3節 ネットワーク機器 4節 情報通信ネットワークの構築方法	情報通信ネットワークの構築に必要なネットワーク機器を導入するためのハードウェアの選定方法や、情報資源を共有するためのソフトウェアの導入や設定方法について理解します。		
	8月 9月	5節 情報通信ネットワークの運用と障害対策 6節 システム監査	管理ツールやセキュリティポリシーによる運用管理の技法を習得します。また、サーバーのパフォーマンス管理などについても理解します。		期末考査
	10月 11月 12月	3章 情報セキュリティ 1節 情報セキュリティ管理の目的と重要性 2節 人的対策 3節 技術的対策 4節 物理的対策	情報資産に対する脅威やリスクを理解し、情報セキュリティ管理の目的と重要性について理解します。また、情報セキュリティに対する各種法規や組織的対応を理解します。		
3 学 期	1月 2月 3月	総合演習	情報セキュリティ管理に関する知識や技術などを基盤とし、企業活動の改善について、具体的事例を取り上げた演習を行います。		

学習の方法	授業内容が専門的になるため、教科書・副教材を積極的に活用するよう心掛けます。 コンピュータを目的に合わせて適切に活用する能力を養うため、積極的に実習に取り組むことが大切です。
-------	---

評価の仕方	知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。 思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既存の知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりできているか評価します。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意味的な側面を評価します。 定期考査・課題の提出、及び学習態度や取組などから総合的に評価します。
-------	---

備考	
----	--